

# 中央要望活動

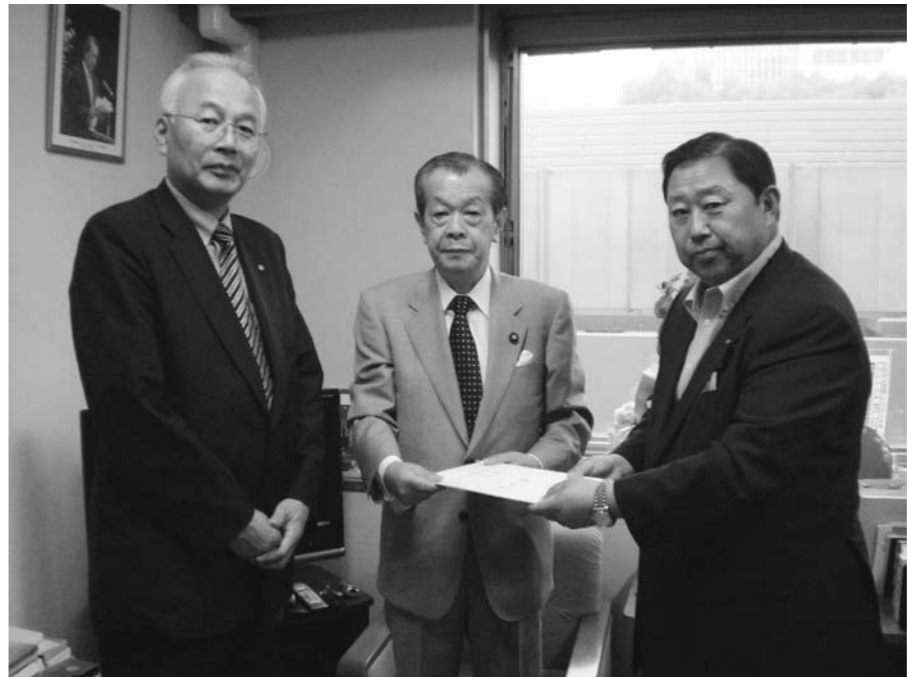
金山町議会は、6月22日に議員一同で中央要望活動を行いました。

21日に開催された東京金山会50周年祝賀会に参加した翌日、鈴木町長も一緒に岸宏一参議院議員・加藤紘一衆議院議員を訪問し、二つの件について要望しました。

一つは、**中山間地域農業・農村の支援**について  
二つ目は、**新庄・湯沢地域間高規格幹線道路の整備促進について**

いずれも、町の重要な課題で早急な対策が求められています。

岸参議院からは、「地方の元気があってこそ国の発展につながるので要望の実現に全力を尽くす。」との力強い言葉をいただき、加藤衆議院議員も全面的な協力を約束してくださいました。



岸参議院議員に要望書を提出

また、要望会後に農林水産省大臣官房審議官の今井敏氏を講師に「国の農業政策と方向性」について研修し、農村の課題など活発な意見交換を行いました。

# 広報研修

去る6月1日、山形市において、山形県町村議会広報研修会が開催され、当議会から委員長はじめ5人が参加しました。

講師の深沢徹氏は、山梨県身延町議会議員として6期、退任後の現在は広報評論家として活躍されている方です。深沢氏はそれぞれの問題について、「ありのままに」「分かりやすく」「住民とともに」を基本に講演され、参加者は熱心に受講しました。

これからも「議事公開は住民の知る権利」「議会の知らせる義務」を基本とし、町民に分かりやすい、親しみやすい議会、たより編集に向けて、さらに研さんを重ね、委員一同頑張ります。

# 山形県町村議会研修



# 委員会の活動報告

## 総務文教常任委員会

**問** 金山中学校多目的ホールの外側窓上部の雨漏り箇所修繕は長年手つかずになっているが、他の修繕箇所を含め、早く処置できないか。

**川崎総務課長** 今回の臨時対策交付金で対応する予定です。

**問** 町民ふれあい運動会はリールも難儀しているが、地区の活性化につながっているのか疑問。今後のあり方を検討すべきではないか。

**樋口教育長** 運動会をやり終えた感動は開催する前の辛さを超えるものがあり、早い段階で準備をするなど工夫し、続けたいと考えている。

**問** 今年度新しく雇用した2名の交流推進員の仕事はどのようになっているか。

**総務課長** 関連施設の視察や町内での体験学習などの研修中ですが、今後は県内外の営業活動を行います。具体的な成



中学校の授業を視察

果が出るのは盆過ぎあたりかと思っています。

**問** 林業センター、健児の家など、今後使用する見込みのない施設は、今回の臨時対策交付金で解体し財政の健全化を図るべきではないか。

**総務課長** 活用する方がいない場合は、解体を検討します。

## 産業厚生常任委員会

**問** 緊急雇用対策について年齢制限がないようですが、年金受給者も対象になりますか。

**西田環境整備課長補佐** 年齢の限定はありませんが、失業されている方が対象となります。

**問** 緊急雇用対策は、2人の雇用に加え、更に8月から11月まで6人の雇用を計画されているが、どのような作業に従事するのか。

**西田補佐** 荒れている公園の再整備や平屋の建物、公園、蔵史館など施設の整備や塗装を行います。

**問** 少子化に伴い、幼保一元化に向けて準備を進めているが現在の状況は。

**丹健康福祉課長** 幼保一元化については、平成23年度の開園を目標に検討が進められています。施設の運営は町の直接経営でない方向になると思われます。



国道13号視距改良現地調査(飛森地区)

**問** 園芸作物用のパイプハウス整備事業で、8年経過したものではなく新規のものへ補助できないのか。

**正野産業課長** 既存施設で8年を経過したものが対象です。

団体であれば新規であっても対象となりますが、整備計画がない状況です。